

『VIEW next』高校版・2023年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	総合的な探究の時間
【分野・単元】	山梨に生きる(テーマ設定まで)
【テーマ・作品】	身近な地域の視点を取り入れた研究のテーマ設定
【設定時数】	4時間(本時は4時限目)
【単元の目標】	探究活動の必要性の理解と活動において身につく力を理解する

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の「学力の3要素」への分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの配慮)	深い学び (教師による思考の活性化・深化への配慮)	
1	オリエンテーション	1. なぜ探究活動が必要なのか理解する。 2. 探究活動の一連のサイクルを理解する。 3. 調べ学習と探究活動の違いを理解する。 4. 探究活動で身につく力を理解する。	主体性	事前に作成した動画とパワーポイント資料を用いて、課題研究を通して探究活動をする意義について学習する。		他人事ではなく、自分事として様々な課題に向き合う姿勢を育むよう発問を工夫する。		自己評価と振り返りのワークシート
2	地域研究「山梨に生きる」のガイダンス	「興味関心」に学問を掛け合わせ、山梨の視点を組み込んだテーマを生み出す。調査・実験を行い、探究の過程を理解する。	思考力	探究の過程の「課題から研究テーマを決める」を理解する。自分の興味関心事をピックアップし、学問と掛け合わせ、キーワードマッピングを行い、研究テーマを模索する。			生徒の自分でも気が付いていない興味関心事について可能性を広げることができるよう発問を工夫する。	自己評価と振り返りのワークシート
3	知識を多角的に考える	知識を多角的に捉え、新たなアイデアを創出する。	多様性	AOK(IBのTOKの「知識の領域」と興味関心をかけ合わせ多面的な視点を持ち、どのような研究になりそうか模索する。		共同ワークスペース(Teams上)にて他者のアイデアを共有する。		自己評価と振り返りのワークシート
4	「山梨に生きる」のテーマ設定	興味関心を中心としたテーマを模索する。	思考力・判断力	前回取り組んだ研究テーマ候補に山梨の視点かけ合わせ、山梨に生きるのテーマを決定する。			山梨の視点をかけ合わせる上で、あくまでも自分の興味関心事を中心とした研究テーマになるよう発問を工夫する。	自己評価と振り返りのワークシート
5~6	「山梨に生きる」リサーチクエスト設定							
7~9	「仮説」設定及び「研究計画書」作成							
10~16	調査・実験・ポスター作成							
17~18	ポスターセッション(研究発表会)							